

家族自慢大会

ねらい

子どものこころ育てにとって大切なポイントの一つは、自己肯定感を育てることです。自分は愛されている、大事にされている、認められている感じることは、子どもの情緒を安定させる意欲を育みます。そのためには「ほめること」が一番。ほめることは相手を肯定的に見つめることにもなります。

方法

- ① 学習のねらいを説明する。
- ② 「ほめること」の効用を身近な例で示す。

《例》

- ・ **上司に「よい仕事ができている」とほめられる。**
- ・ **お母さんのおにぎりが一番おいしいとほめられる。**

- ③ ワークシートを配布する。

- * わが子大いにほめましょう。
- * 身近な人(家族)をほめましょう。
- * わが子にほめてもらいましょう。
(わが子がほめてくれるとしたらどんなことでしょうか?)

- ④ 書けたらみんなで読み合って交流する。

- ⑤ 書いたものは持ち帰って家族にそつと渡しましょう。

効用

わが子や家族を認めて、肯定的に見ることができるようになります。また、日頃伝えられない感謝の思いを伝えることができます。ほめる行為は自分を幸せにします。



<ワークシート>

家族自慢大会

* わが子を大いにほめましょう。

* 身近な人をほめましょう。()さんへ

* わが子にほめてもらいましょう。
(わが子がほめてくれるとしたらどんなことでしょうか?)

* 交流後の感想を書きましょう。
